

ファイバライザ®

乾式解繊機

木質チップ、竹、紙の用途を大きく広げます



ファイバライザ FR351型L-1

解繊例



木粉 (Φ0.5mmPASS)



段ボール

【用途】

木材、バークを粉砕した状態で、そのまま燃料として利用
燃料用ペレットの製造原料とするほか木粉の用途は広い。
紙やケナフ、竹などのセルロース繊維を各種の用途に利用。

法面緑化用ファイバー、緩衝材、キノコ培地、再生紙リサイクル、
梱包材料、建築材料等の他、バイオマス用途の粉体製造機に使えます。
機密保持用の破砕機にも紙綿となるので有効です。

【特徴】

- (1) 木材チップ、木材樹皮、竹、紙、ウレタン、カーボンファイバー等を任意のサイズに粉砕できます。
- (2) 紙の繊維は大幅な破壊を伴わず綿状にします。
- (3) 非熱可塑性物質なら粉砕出来ます。
- (4) 粉砕に要する動力が少なく省エネルギー化が図れます。
- (5) 粉末の飛散が少なく清潔です。
- (6) 木材、粉砕時に水分など多くても粉砕できます。
- (7) 乾式の粉砕にもかかわらず本体に防爆、防火の装置がありません。

